

# 体協まつもと

# NO. 3

平成4年2月15日発行



## スポーツ時代へ。

生活大国。ゆとりの時代。ほんとにそうなのかなあ、実感ないけどなあ——そう思いながらも、たしかに、時代の流れが、“アクセク、から“エンジョイ、へ向かっているような気がします。

まして、健康づくり、体力づくり、仲間づくり、生涯学習とくると、“主役はスポーツ、という気がします。

健康都市日本一の実績をもつ松本ですが、こんどは、スポーツ都市日本一をめざして、だれもがスポーツのできるまち、スポーツ施設の多いまち、スポーツリーダーの多いまちへ——体協がはたす役割も、これまでになく大きなものになりそうです。

### 34回市民体育大会、地区対抗種目の結果は：

総合優勝は島立、準優勝は島内、三位は芳川

平成三年一月一日の体育の日を中心に、市民体育大会が行われました。

今年の大会は、新しく建設された松本市野球場で開会式が行われ、市内二九地区から選手・役員など合わせて一万四〇〇〇人が参加し熱戦をくりひろげました。地区対抗種目の結果と総合成績はつぎのとおりです。

- 総合 優勝 島立 準優勝 島内 三位 芳川 四位 笹賀・鎌田・里山 辺・白板
- 軟式野球 Aブロック 優勝・今井 準優勝・鎌田 三位・第一、寿 Bブロック 優勝・白板 準優勝・新村 三位・和田、寿台 Cブロック 優勝・内田 準優勝・島立 三位・中山、庄内 Dブロック 優勝・里山 準優勝・第四 三位 芳川、島内 Eブロック 優勝・笹賀 準優勝・第三 三位・安原、入山辺

#### ソフトバレーボール

三九歳以下 A 優勝・島立 準優勝・白板 三位・内田 三九歳以下 B 優勝

島内 準優勝・神林 三位・寿 四〇歳以上 A 優勝・島内 準優勝・里山辺 三位・城北 四〇歳以上 B 優勝・島立 準優勝・安原 三位・笹賀

#### 卓球 (ラージボール)

Aブロック 優勝・岡田 準優勝・島内 三位・白

## 8回市長杯争奪球技大会は

野球は島立、バレーボールは神林、卓球・ゲートボールは芳川優勝

平成三年一月一日に新総合体育館ほかの会場で市長杯争奪球技大会が開かれました。

この大会は、軟式野球・バレーボール・卓球・ゲートボールの市民祭地区対抗種目のそれぞれの種目のチャンピオンを決定するものです。どの競技も松本市の

#### 板、笹賀 Bブロック

優勝・島立 準優勝・中山 三位・和田、本郷 Cブロック 優勝・芳川 準優勝・里山辺 三位・

城東、田川 Dブロック 優勝・松南 準優勝・鎌田 三位・入山辺、新村

■ゲートボール 男子 A 優勝・島内 準優勝・城東 三位・内田、本郷 男子 B 優勝・芳川 準

優勝・松南 三位・庄内 中央 女子 A 優勝・本郷 準優勝・鎌田 三位

・笹賀、今井 女子 B 優勝・和田 準優勝・内田 三位・第三、庄内

## スポーツ振興基金から 六八〇万円を補助

初の利子運用で 教室開催や大会運営に

スポーツ振興基金の募金活動では、みなさんたいへんお世話になりました。基金利子(果実)の運用が三年度から始まり、今年度は、六八〇万円が補助金として、協会加盟団体、レクリエーション団体、地区

活動では、みなさんたいへんお世話になりました。基金利子(果実)の運用が三年度から始まり、今年度は、六八〇万円が補助金として、協会加盟団体、レクリエーション団体、地区

## 市民体育大会 を充実

競技別大会の 運営費を増額へ

ことし、三五回目を迎える市民体育大会。現在は、春夏秋冬の季節別に開催されています。このうち、最も盛大なのは、秋季大会で総合開会式と四種目の地区対抗競技(ソフトバレーボール・軟式野球・卓球(ラージボール)・ゲートボール)が行われます。

また、これとは別に、夏

## 長野五輪を 支援

体協に、それぞれ交付された各種スポーツ教室や大会の開催にあてられ、市民スポーツの振興や地域の交流に役立っています。

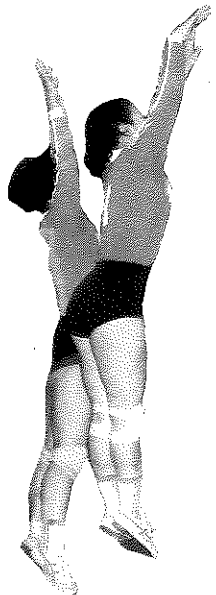
一九九八年の冬季オリンピックの長野招致については、松本も、市民・体協あげて支援をしてきました。招致が実現、長野・白馬・志賀など北信・中信を舞台に施設づくりもはじまっています。県営松本空港の整備、松本・白馬五輪道路の整備など松本市にかかわる整備も、すでに一部、着工しています。

体協は、引き続き、この長野五輪成功に向け、必要な支援を強める方針を決めています。

## その他

最近、この競技別大会への参加者が増えるなかで、大会運営もたいへんになってきています。そこで、体協では、市民体育大会を充実させるため、大会事業費を増額する予定です。

昨年一月八日、体協理事会は、次期市長選について対心を協議、満場一致で和合正治氏のすいせんを決定しています。



# 陸上競技場 サッカー場 馬術場 体育館2 運動広場5

## 市のスポーツ施設づくりを 体協も応援します

スポーツをしたいけど場所がない。これは、どこの都市でも共通の悩みです。三年度には、総合体育館・市野球場・浅間温泉庭球公園などの大規模施設の建設が実現しました。これら

いずれの施設も、体協は、スポーツの専門家の立場から、施設内容、設備、使い勝手などについて細かなアドバイスを重ね、使いやすい施設になるよう努力してきました。

これからできる施設は



移転新設のサッカー場、馬術場のイメージ図です。

陸上競技場 四～五年度 六年度事業で約二億二千万円。  
岡田へ。トラック・投てき・跳躍施設、管理棟、駐車場など。工費は、約八億六二〇〇万円。

サッカー場・馬術場 空港整備にともない現施設の北側へ移転。サッカーコート一面、芝スタンド・バックネット二基、管理棟。厩舎棟・覆馬場・競技場・障害競技場、管理棟など。四年度事業で、約四億五五〇〇万円。

岡田体育館 四年度事業で、アリーナ・トレーニング室・更衣室・器具庫・物入・玄関ホールなど。約二億三百万円。

芳川体育館 四年度土地取得、六年度建設の予定。延床面積は、岡田体育館と同じ九六〇平方メートルで、施設規模も同様。約二億六百万円。

芳川屋内運動場 屋根つき、下はクレイコートで、テニスやゲートボールができる施設。

多目的運動広場の増

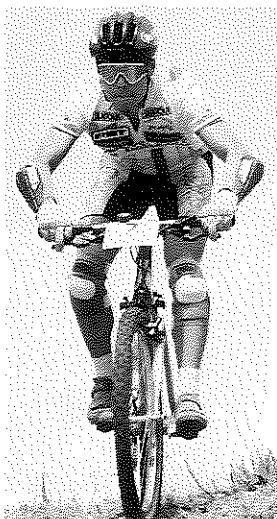
設もすすみます。この広場は共通して百メートルの広さと駐車場、トイレなどをつけます。  
笹賀運動広場 四年度事業、約六二五〇万円です。  
岡田運動広場 五年度事業、約七〇〇〇万円です。  
今井運動広場 五年度事業、約五七〇〇万円です。  
和田運動広場 六年度事業、約五八〇〇万円です。  
また、市立全中学校に柔剣道場を設置する事業も四年度からスタート、一校あたり八〇〇〇万円の予算で順次、全校に設置してゆくことになっています。

## 輝く特別栄光表彰 清水・小林選手と松商ナインに

松本体育協会が、とくにすぐれた功績をあげた個人・団体におくる特別栄光表彰。三年度は、スケートの清水美映選手、自転車の小林昌樹選手、硬式野球の松商学園高校硬式野球部におくられました。清水選手はカルガリーの世界ジュニアスケートで、小林選手はイタリアのマウンテンバイク選手権で、松商ナインは春の甲子園で、それぞれ素晴らしい成績をのこしました。



▲清水美映選手  
▼小林昌樹選手



▲松商学園高校硬式野球部は第63回選抜高校野球大会で準優勝

# 体協加盟、68団体に 家庭婦人バレー、ソフトバレーも加入

いま、松本体協は六八の加盟団体に構成されています。それは、大別して、競技団体が三二団体、レクリエーション団体が七団体、地区体協が二九団体です。それぞれの団体では、独自の競技活動とあわせて、スポーツ教室、講座、大会などを開き、競技人口の裾野をひろげたり、市民の健康・体力向上のお手伝いをしたり活躍を続けています。なお、最近、新しく、松本市家庭婦人バレーボール連盟、松本ソフトバレーボール連盟の二つの団体が体協に加入しました。

## 松本市家庭婦人バレーボール連盟・会長 太田節子さん

私たちが、松本市家庭婦人バレーボール連盟は、昭和五〇年二月八日に設立いたしました。

現在、三二チーム、およそ四五〇人で女性だけで運営されています。

このたび、伝統ある松本体協に加盟できましたことは、私たちみんなの大きな喜びです。これからも、家庭婦人のバレーボール普及とスポーツ振興に努めてまいりたいと思います。よろしくご指導ください。



太田節子さん



荻原洋三さん

## 松本ソフトバレーボール連盟・会長 荻原洋三さん

生涯スポーツ時代、どんな年代層にも無理なくできるバレーボールとして、ソフトバレーボールが創案され、普及されるようになりました。

私たちの連盟も、平成元年二月発足の若い団体です。

松本体協の一員に加えていただき、これからは、市民の健康増進、体力向上、明朗なコミュニティ形成に努める決意です。どうぞ、よろしく願います。

## 地区体協の 事業強化をめざします

みなさんのご協力で、各地区の体協組織がしっかりとのってききました。

今後は、地区別・地区ごとに多種目のスポーツ教室やレクリエーション教室を開催し、少しでも多くのかたにスポーツに親しんでいただく機会づくりに力をいれてゆきます。

## スポーツ少年団の 育成強化も

松本市スポーツ少年団も体協組織の一つ。現在、小・中・高校生約一六二〇人に伸びています。

種目は、サッカー・バレーボール、バスケットボール、合気道、なぎなた、剣道、柔道、空手道、水泳、卓球、複合——の十種目。

活動は、種目別、地域別に単位団があり、それぞれ優秀な認定指導者がいて指導にあたっています。

たくましい子、根性のある子、伸び伸びした子に育てたい父母のみなさんの熱意もあって、スポーツ少年団は、年々、充実しています。このため、体協では四年度から事業費を増額、より活発な活動をすすめることにしています。



▲サマランチIOC会長を迎えた第2回IOC会長杯世界卓球選手権大会から

野球場、総合体育館など大型スポーツ施設の完成にともない、三年度は国際的なスポーツイベントも増えました。

IOC会長杯第二回国際卓球大会（八月三十一日〜九月二日）は、IOCのサマランチ会長はじめ、二〇か国の選手を迎えての大会になりました。

ワールドカップ91男子バレーボール松本大会（一一

体協まつもと（第三号）

財団法人松本体育協会

広報委員会発行

電話32-17056

月二六日〜二七日）も六か国参加の国際マッチ。——両大会とも、それぞれ関連の競技団体の皆さんの大きなご支援で成功しました。ご苦労さまでした。